

# 4年 資源循環局見学

4年生は、6月13日（木）に、社会科見学に行きました。見学した場所は、横浜市資源循環局鶴見工場（ごみ焼却工場）・鶴見資源化センターの二カ所です。

子どもたちは、見学を通してごみ処理やリサイクルにかける工夫や苦勞を学ぶことができました。教科書や参考資料などで仕組みを理解し、頭では分かっていることでも、実際に行ってみて改めて気づくことや感じるが多かったようです。また、「食べ残しを減らさないと最終処分場がどんどん埋まってしまうので、給食を残さないようにしよう」「ペットボトルをしっかりと分別しないと資源化センターの人が困る」など自分の生活に生かそうとする姿が数多く見られました。



# 5年 農業指導

6月13日（木）社会科「食料生産を支える人々～農業にたずさわる人々～」の学習で、庄内みどり農業協同組合の方から農業について教えていただきました。

まず、学年フロアで山形県での農業の様子をDVDで見たり、1年間の農作業について詳しく教えていただいたりしました。米作りについては社会で事前に学習しましたが、教科書や資料集、インターネットで調べた情報よりも農家に携わる方の生の声を聞くことができ、子どもたちは熱心に記録していました。



次にクラスごとに田んぼに移動し、稲の生育状況を見ていただきました。田植えの頃に比べて成長した稲は、農家の方に、「土の状況もよく、葉の色もいいので順調に育っていますね」と言っていただき、子どもたちは嬉しそうでした。丁度よい水の量や健康な葉の色の見分け方、土について気を付けることなども教えていただいたので、今後の米の世話に役立てたいです。



最後にクラスごとに質問をさせていただきました。社会で学習してきた疑問に思っていたことを黒板に図解していただきながら丁寧に教えていただきました。時間が足りなくなるぐらい、次々に子どもたちは質問し、農業について理解を深めました。

ふり返りでは、「トンボは害虫ではないことにとってもびっくりしました」「山形県からわざわざ来てくださった方の話を聞いてたくさん分かったからこれから田んぼをよくしていきたいです」など学年で育てている米の世話に生かそうとする姿が見られました。